

■動物実験講習会

講師 荻谷遊子

回	実施日	参加人数 (名)					
		研究員	客員研究員	職員	研修生	施設利用者	計
1 (日本語)	2025年4月16日	1	0	1	5	21	28
2 (英語)	2025年5月21日	0	0	0	11	1	12
3 (日本語)	2025年7月16日	0	0	2	1	23	26
4 (日本語)	2025年10月22日	0	1	2	6	9	18
5 (英語)	2025年11月19日	4	3	0	8	0	15
6 (日本語)	2026年1月21日	0	1	1	1	2	5

受講者合計 104

教育内容 関連法令、条例、指針等及び規定等に関する事項
動物実験の方法及び実験動物の取扱に関する事項
実験動物の飼養保管に関する事項
安全確保、安全管理に関する事項
人獣共通感染症に関する事項
施設等の利用に関する事項
その他、適切な動物実験等の実施に関する事項

■動物実験福祉講演会: Overview of research animal resources and alternative approaches

講師 Dr. Saed Abbasi (The Johns Hopkins University School of Medicine)

回	日時	参加人数 (名) *配信動画視聴を含む					
		研究員	客員研究員	職員	研修生	施設利用者	計
1	2026年3月11日	13	10	15	14	62	114

受講者合計 114

教育内容 実験動物の飼養保管および研究利用の概要
米国における法的枠組み
IACUC
AAALAC認証
3Rs
JHUにおける飼養保管・研究利用のプログラムの紹介
麻酔・鎮痛、安楽死、人道的エンドポイント
施設の利用ルール
米国における動物実験代替法のトレンド
NIHの取り組み
三次元培養
オンチップ生体モデル